

令和6年度

弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻〔教職大学院〕

「対面」と「オンライン」による

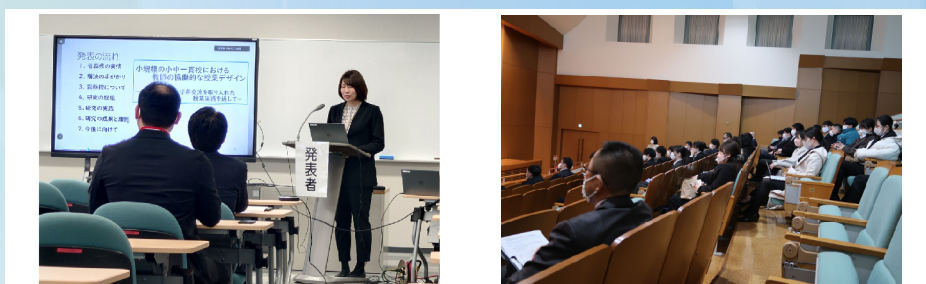
教育実践研究発表会

1年次院生は、研究経過について経過報告し、2年次院生は、研究課題解決のための最終報告をします。

日時 令和7年 **2月10日(月)** 9:45～16:15

会場 **青森県総合学校教育センター及びオンライン会場**

参加費無料



次第

受付 (9:30～9:45)

- 1 開会行事 (9:45～10:00) 【第1会場】1階大研修室
- 2 1年次院生年次報告会 (10:10～12:29)
【第1会場】1階大研修室 【第2会場】2階中研修室
【第3会場】3階CAD・CG研修室 【第4会場】3階産業教育研修室
- 3 昼食・休憩 (12:30～13:30)
- 4 2年次院生最終報告会 (13:30～15:52)
【第1会場】1階大研修室 【第2会場】2階中研修室
【第3会場】3階CAD・CG研修室 【第4会場】3階産業教育研修室
- 5 閉会行事 (16:00～16:15) 【第1会場】1階大研修室

*昼食は、センター内の食堂を利用することもできます。

主催 弘前大学大学院教育学研究科教職実践専攻〔教職大学院〕

共催 青森県教育委員会

問い合わせ 弘前大学〔教職大学院〕入試フォローアップ部会 山田 彰利

Tel:0172-39-3412 Email:attoki0947@hirosaki-u.ac.jp

青森県総合学校教育センター

〒030-0123 青森市大矢沢字野田80-2

電話 017-764-1997

青森駅より青森市営バス

(4番乗り場, 学校教育センター行き,
7:39, 8:33, 11:40, 12:42発) で約30分



令和6年度 教育実践研究発表会開催要項

1 日 程

9:30～9:45	9:45～10:00	10:10～12:29	12:30～13:30	13:30～15:52	16:00～16:15
受 付	開会行事	1年次院生 年次報告会	昼食・休憩	2年次院生 最終報告会	閉会行事

2 発表会次第

- (1) 受 付 9:30～9:45 (青森県総合学校教育センター1階玄関ロビー)
※オンライン参加の方は、当日9:30以降に会場に入場してください。

- (2) 開会行事 (9:45～10:00) 【第1会場】1階大研修室

- 1) 高瀬 雅弘 本教育学研究科長 挨拶
2) 風張 知子 青森県教育委員会教育長 御挨拶

- (3) 1年次院生年次報告会 (10:10～12:29)

学校教育実践コース・教科領域実践コース

【報告各12分、質疑応答3分、準備3分、講評20分】

順	時間	会場	【第1会場】 1階大研修室	【第2会場】 2階中研修室
1	10:10～10:25		加藤 広之 (高商)	熊谷 翼 (中社)
2	10:28～10:43		佐藤 希泉 (小)	佐藤 譲 (小)
	10:43～10:53		休 憩	
3	10:53～11:08		佐藤 恒太 (高社)	三上 紘輝 (中理)
4	11:11～11:26		八木橋 奈緒 (小)	久保 光彰 (中数)
	11:26～11:36		休 憩	
5	11:36～11:51		山上 昭恩 (小)	前田 凌玖 (中英)
	11:54～12:09		高塚 夏海 (高国)	山谷 峻右 (中理)
講評	12:09～12:29		教職大学院教員 三戸 延聖	弘前市立東中学校 校長 古川 和生

ミドルリーダー養成コース

【報告各12分、質疑応答3分、準備3分、講評20分】

順	時間	会場	【第3会場】 3階CAD・CG研修室	【第4会場】 3階産業教育研修室
1	10:10～10:25		高坂 洋輔 (特高)	浅利 美穂 (小)
2	10:28～10:43		三戸 大志 (中英)	遠藤 彩華 (小)
	10:43～10:53		休 憩	
3	10:53～11:08		山内 千秋 (小)	長嶺 海 (高国)
4	11:11～11:26		細田 瑛介 (高社)	横濱 和也 (小)
講評	11:26～11:46		教職大学院教員 川端 良介	青森市立浪館小学校 校長 須藤 香代子

- (3) 昼 食 ・ 休 憩 (12:30～13:30)

- (4) 2年次院生最終報告会 (13:30～15:52)

学校教育実践コース・教科領域実践コース・特別支援教育実践コース

【報告各20分、質疑応答7分、準備3分、講評20分】

順	時間	会場	【第1会場】 1階大研修室	【第2会場】 2階中研修室
1	13:30～13:57		金谷 理利果 (中家)	佐藤 大智 (特)
2	14:00～14:27		藤田 桃 (養中)	安田 和未 (小)
	14:27～14:35		休 憩	
3	14:35～15:02		瀧本 誠博 (中社)	成田 秀斗 (中保)
4	15:05～15:32		市川 幸亮 (高数)	※3人終了時点で、講評
講評	15:32～15:52		教職大学院教員 宍倉 慎次	弘前大学教育学部附属特別支援学校 校長 川口 晃世

順	時間	会場	【第3会場】 3階CAD・CG研修室	【第4会場】 3階産業教育研修室
1	13:30～13:57		増渕 健 (小)	村井 千絵美 (中)
2	14:00～14:27		葛西 良城 (高)	奈良岡 幸輔 (小)
	14:27～14:35		休 憩	
3	14:35～15:02		館山 収平 (中)	館田 智久子 (高)
4	15:05～15:32		原 文子 (特)	安達 大樹 (中)
講評	15:32～15:52		教職大学院教員 若松 大輔	青森市立甲田中学校 校長 大友 啓文

(5) 閉会行事 (16:00～16:15) 【第1会場】1階大研修室

- 1) 謝辞 ・藤田 桃 2年次院生(学校教育実践・教科領域実践・特別支援教育実践コース)代表
・館田 智久子 2年次院生(ミドルリーダー養成コース)代表
- 2) 挨拶 中野 博之 弘前大学教職大学院専攻長

3 院生研究テーマ(発表順) 【 】は会場

◆1年次院生(学校教育実践・教科領域実践)

- 【1】①加藤 広之…高等学校商業における学習を「自分ごと」にするためにはーパフォーマンス課題を用いた実践ー
②佐藤 希泉…児童の自己効力を高めるためのペア学習のあり方ー算数科の自力解決の場面を通してー
③佐藤 恒太…高等学校における主体性を育成する地理教育ー認識の主体性に着目した授業実践についてー
④八木橋奈緒…一人一人が意欲と向上心を持ち参加できる歌唱指導のありかた
⑤山上 昭恩…音楽の療法的効果を用いた教育的アプローチに基づく音楽的支援
⑥高塚 夏海…古典を自分ごととして学ぶことのできる授業のありかた
- 【2】①熊谷 翼…中学校における生徒の自己効力を高めるための取り組みー授業・生活ノートでのレスポンスによる言語的説得を通してー
②佐藤 譲…小学校における協働学習が学習成果に与える影響ー認め合える関係を目指した視点からー
③三上 紘輝…協同学習による自己効力感の変容
④久保 光彰…中学校数学科における学習意欲を高めるための授業づくりー全員参加の視点からー
⑤前田 凌玖…中学校外国語科における英語が楽しいと思う授業づくりー動機付けに関する実践研究を通してー
⑥山谷 峻右…中学校理科における学習へのモチベーションを高める方策の検討ー価値と期待に着目してー

◆1年次院生(ミドルリーダー養成コース)

- 【3】①高坂 洋輔…生徒の経験の違いによる学び合いを活用したキャリア発達を促す授業づくりー特別支援学校における縦割りや異年齢活動の実践を通してー
②三戸 大志…中学校外国語科におけるAI(愛)のある授業設計の検討ー方法を飼いならし、教科する授業づくりに向けた実践と省察を通してー
③山内 千秋…心理的安全性を高めるための学級集団づくりが学力向上に与える影響
④細田 瑛介…定時制高校における自己の課題と向き合う「総合的な探究の時間」ー「対話」と「意識化」に着目してー
- 【4】①浅利 美穂…小学校低・中学年におけるポジティブ行動支援の取組を通じた、児童の行動と意識の変容に関する実践的研究
②遠藤 彩華…地域資源を活用した安心安全な学校づくりーこども応援団立ち上げの取り組みー
③長嶺 海…高等学校における国語科と総合的な探究の時間の相互還元に関する実践的研究ー評価のあり方と動機づけに着目してー
④横濱 和也…自律的・継続的な校内研究の実現による教師の「研修観の変容」を目指すー仮説検証型研究から事実解釈型研究への転換を通してー

◆2年次院生(学校教育実践・教科領域実践・特別支援教育実践コース)

- 【1】①金谷理果…「見えないお金」を含む金銭管理教育のカリキュラム開発と実践ー中学校家庭科と修学旅行を架橋してー
②藤田 桃…生徒が心身の状態と向き合うための養護実践ー問診カードを用いた養護教諭の関わりー
③瀧本 誠博…当事者意識の育成を図るための中学校社会科授業実践
④市川 幸亮…高等学校数学科における統一的・発展的に考察する力を育む授業実践ーICT活用を通してー
- 【2】①佐藤 大智…知的障害教育におけるキャリア発達を促すための授業デザインー「なりたい自分」への気付きを対話を通し「表現」する授業ー
②安田 和未…小学校外国語科における自律した学習者の育成を目指した授業実践ーイングリッシュ・パスポートの活用を通してー
③成田 秀斗…健康行動の実践化を目指した保健の授業改善の試みー「真正性」に着目してー

◆2年次院生(ミドルリーダー養成コース)

- 【3】①増渕 健…小学生のSNSにかかわるセルフコントロールの向上を目指す指導・支援ー小学生のSNS依存状態への予防的教育と教育相談を通してー
②葛西 良城…高等学校国語科における自立した学習者を育てる授業実践の検討ー認知・メタ認知システムの往還を通してー
③館山 収平…校内研修と学校組織変容の関係及びその要因に関する一考察ー「専門職の学習共同体」の理論を手がかりにー
④原 文子…特別支援学校における同僚性についてー子どもたちの学びの充実に向けてー
- 【4】①村井千絵美…中学校英語科における生徒の自己効力感の育成ー授業UD及びUDLの理念を踏まえた授業実践を通してー
②奈良岡幸輔…主体的・対話的で深い学びの実現に向けた教師の授業改善の意識向上を目指してーICTの活用意識の変容とICT活用指導力の向上のための方策を通してー
③館田智久子…主体的・対話的進路指導の実践ー生徒が自ら考え決定し表現することを支援するー
④安達 大樹…不登校の予防に向けたプロアクティブな生徒指導環境の構築ー教師による協働的な『魅力ある学校づくり』を通してー

参加申込方法

1 参加申込みにについて

- 本発表会は、「対面方式」と「Zoomによるオンライン」を併用して開催いたします。
- お申込み時に、「対面」「オンライン」「未定」から選んでいただきます。
- お申込みをいただいた全ての皆様に、当日の会場のURLをお送りいたします（2月上旬）。
 - ※ 感染症の拡大等により、対面開催ができなくなった場合、御活用ください。
 - なお、開催方法に変更が生じた場合は教職大学院HPでお知らせするとともに、お申込みいただいた皆様には、個別にメールにて連絡いたします。
- 対面参加に限り、当日の受付も可能です。直接会場にお越しください。

2 参加申込方法

右記QRコード、又は下記URLからお申し込みください。
教職大学院ホームページからもお申し込みいただけます。

■「教育実践研究発表会申し込みフォーム」URL

<https://forms.office.com/r/uVwBwHj9Qw>

■弘前大学教職大学院ホームページURL

<https://www.edu.hirosaki-u.ac.jp/gs/pdotteachers.html>

※ トップページ左下の「教育実践研究発表会」から「申し込みフォーム」へお進みください。

令和6年度 弘前大学教職大学院
「教育実践研究発表会」申込フォーム



3 申し込み期間

令和6年12月18日（水）～令和7年2月5日（水）

4 その他

- 当日の資料は紙媒体では配布いたしません。お申込みをいただいた皆様には、後日、報告書等のダウンロード用URLをお送りいたします。必要に応じて、ダウンロードまたは必要箇所をプリントアウトするなどして御活用ください。
- オンライン会場にてご参加の皆様へのお願い
 - ① 当日は、開会行事後、ブレイクアウトルームにて会場を選択してご入場ください。
 - ② 同じ室内で複数のPCから参加されますと、ハウリングを起こす場合がありますので、ご注意ください。
 - ③ 各オンライン会場の様子は、記録のため録画させていただきますことをご了承ください。